日本が世界に誇る浮世絵。浮世絵は主に江戸時代に発達した、日常生活を題材とした風俗画です。一口に浮世絵といっても、その中にはさまざまな種類があります。流行の着物を着た「美人画」や歌舞伎俳優を描いた「役者絵」は、ファッションや芸能の情報発信となり、庶民が気軽に楽しめる娯楽として人気を博しました。横浜の西洋風建築物を題材とした浮世絵は「横浜絵」と呼ばれ、江戸の人たちに文明開化の様子を伝えました。本展では、浮世絵版画を中心にその魅力に迫ります。

こうした浮世絵版画は広告媒体としても活躍し、墨による一色摺りから多色摺り（錦絵）へと色鮮やかに展開していきました。

【東都高名会席盡について】

「東都高名会席盡」は、1852（嘉永５）年から 1853（嘉永６）年にかけて刊行された全 50 枚揃いの錦絵です。江戸の著名な料亭の風景や料理を背景に、各料亭の場所や屋号にちなんだ役者絵が描かれています。歌舞伎役者を、美人画で名を馳せた歌川豊国（三代）が描き、背景の料亭は、風景画を得意とした歌川広重（初代）が手掛けました。本展では、「東都高名会席盡」50 枚を一挙に公開します。

色彩、構図、柄などで多くの人々を魅了した、浮世絵の華やかな世界をお楽しみください。

1.

2.

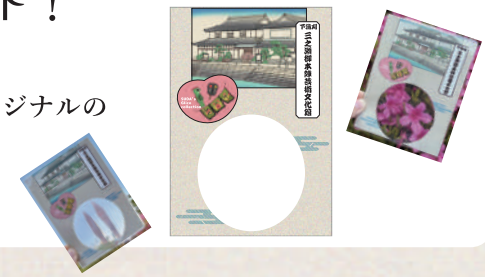
3.

4.

浮世絵風ラミネートカードプレゼント！

配布日：会期中の土日祝と 8/13、14、15

配布期間中にご来館いただいた先着 200 名様に、当館オリジナルの浮世絵風ラミネートカードをプレゼントいたします。
ご家族やお友達、下蒲刈で出会った風景など、いろいろなものと写真を撮って、ＳＮＳに投稿しちゃおう！



ハッシュタグ
「# 三之瀬で浮世絵」をつけて投稿してね♪

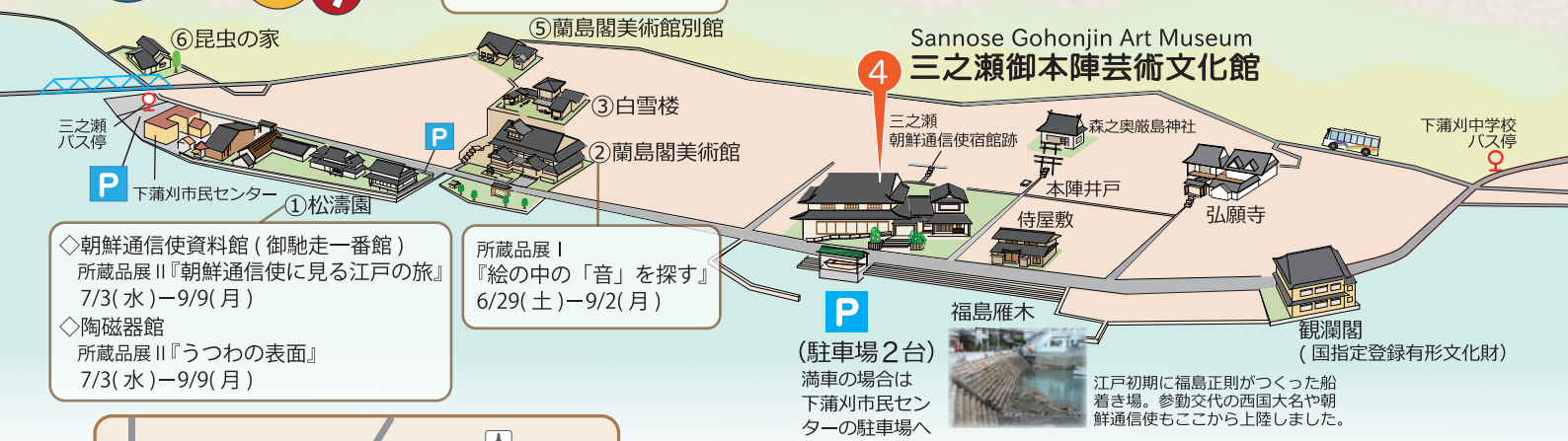
当館の SNS はこちらから♪

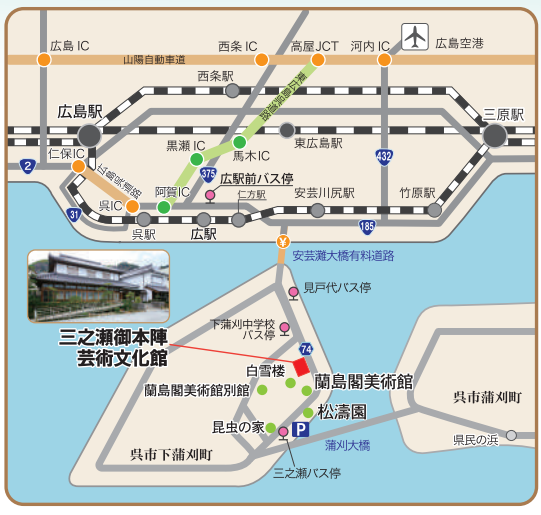
Instagram　Facebook

散策マップ

所蔵品展Ⅱ
『没後 60 年
寺内萬治郎のあゆみ (1)』
6/19(水)−9/16(月・祝)

1. 歌川芳員《横浜異人館之図》制作年不詳　紙・木版
2. 歌川広重《江戸名所五性　両国乃花火》1847-1852 年頃　紙・木版
3. 歌川広重（初代）歌川豊国（三代）《東都高名会席盡　三代目岩井粂三郎の牛若丸》1852 年　紙・木版
4. 歌川広重（初代）歌川豊国（三代）《東都高名会席盡　三代目嵐璃寛の葛の葉》1853 年　紙・木版





広島市内から車で約60分

呉市内より国道 185 号線を竹原方面へ。安芸灘大橋（有料）を渡った最初の島が下蒲刈島です。下蒲刈市民センター前の無料駐車場をご利用できます。

指定施設にて 1,000 円以上ご利用の方に安芸灘大橋の帰りの通行券を進呈！
詳しくは、呉観光案内所 TEL:0823-23-7845 まで

＋ 呉市内から電車・バス利用の場合

JR 呉線で広駅を下車。広駅前の道路を渡ったところにある「広駅前」バス停から瀬戸内産交運行の「営農センター・沖友天満宮行き」バスに乗車。「下蒲刈中学校」または「三之瀬」で下車。バスは上下線とも毎時１本運行しています。
［バスに関するお問い合わせ：瀬戸内産交（株）TEL 0823−70−7051］

アクセス方法

バス時刻表